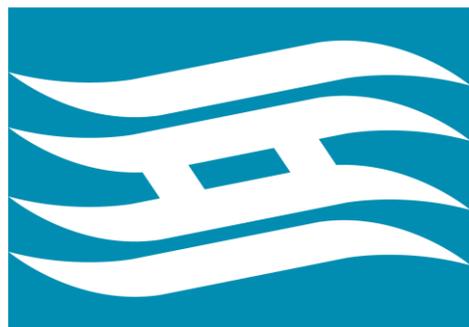


ひょうごウクライナ支援プロジェクト

～ひょうごは、ウクライナとともに～



×



ひょうごウクライナ支援プロジェクト

1 避難民の状況

(1) 来県状況 **67組 127名** (神戸市、姫路市、尼崎市、西宮市、芦屋市、宝塚市、川西市、淡路市)
(うち24名出国または県外転出。現時点での在住者103名)

(2) 県営住宅提供実績 **22戸** (R7.3.31時点)

2 ウクライナ避難民等相談窓口相談件数 (実施主体：(公財)兵庫県国際交流協会)

相談内容			計
支援依頼	支援申出	その他	772件
564	194	14	

(R7.3.31時点)

相談例① (支援依頼)

住宅支援、生活支援、日本語教育、就労に関すること 等

相談例② (支援申出)

住宅・物資・就業機会の提供、通訳ボランティア 等

3 ふるさとひょうご寄附金「ウクライナ支援プロジェクト」

寄附状況 **6,520件 125,016千円** (R7.3.31時点)

ひょうごウクライナ支援プロジェクト

4 ウクライナ避難民への日常生活コーディネーターの設置

支援内容	実績(R7.3.31時点)
(特非)多言語センターFACILに配置したコーディネーターが、各種支援機関・市町等と調整しながら、避難民の暮らしへの日常支援を実施(通訳含む)	314件
避難民に対して母国語等による電話での生活相談を実施(ウクライナ語、ロシア語)	372件

5 ウクライナ避難民自立移行支援事業

(1) 避難民地域共創事業

支援団体と避難民が主体となりイベント等を実施。

(令和6年度)

	実施日	実施団体	内容	参加者数
1	R6/9/29~R7/2/23	一般社団法人 芸術の森	体験型模擬ウクライナ結婚式の交流イベントを開催 等	83名
2	R6/4/15~R7/3/31	特定非営利活動法人 神戸定住外国人支援センター	避難民が講師となりウクライナの言語、習慣、伝統、食文化などを伝える講座を開催 等	141名
3	R6/4/1~R7/3/31	特定非営利活動法人 CODE海外災害援助市民センター	規格外の有機野菜を避難民へ無償提供 等	185名
4	R6/7/1~R6/10/31	公益財団法人 PHD協会	避難民が主導し、ウクライナ文化を伝え地域住民と避難民の交流イベントを開催 等	約300名
				計約710名

ひょうごウクライナ支援プロジェクト

(2) コミュニティ形成促進事業

避難生活の長期化等を見据え、避難民の安全・安心を支えるため、地域におけるコミュニティ形成を促進することを目的に、避難民県内視察バスツアーや交流会等を実施。

(令和5年度)

	実施日	実施場所	内容	避難民参加者数 (地域住民参加者数)
1	R5/10/14,15	多可町、西脇市	多可町バスツアー、日本文化体験	約40名
2	R5/8/25	淡路市 波乗亭	淡路市バレエバスツアー実施	20名
3	R5/11/23	南あわじ市	南あわじ市バスツアー	約40名
4	R6/3/24	播磨地域	播磨地域体験バスツアー	33名
5	R5/8/9	神戸市	有馬温泉イベント(交流会)実施	30名
6	R5/11/10	丹波市	丹波国際映画祭(ウクライナのアニメ上映)参加	約10名
7	R6/2/4	神戸市	輝音管弦楽団演奏会	約40名
8	R5/7/5~7/20	養父市 市立養父中学校等	ウクライナ避難民撮影による風景写真展	5名 (約650)
9	R5/8/12~			
10	8/16,19 R5/11/28~ 12/12			
11	R5/7/26	豊岡市 芸術文化観光専門職大学	ウクライナ避難民プロダンサーによる特別講義	2名(18)
12	R5/8/5	神戸市 大国公園	のだきた夏祭り出店	約10名(40)
13	R5/10/28	神戸市 JICA関西	JICA秋祭り(ウクライナ民芸品等の販売)	約20名(180)
14	R5/11/11	川西市 キセラホール	ウクライナ支援チャリティコンサートでのバレエ披露	3名(約980)
15	R6/1/27	加東市	小野加東ロータリークラブ講演会&コンサート	2名(約420)
				計約260名(2,290)

ひょうごウクライナ支援プロジェクト

(令和6年度)

	実施日	実施場所	内容	避難民参加者数 (地域住民参加者数)
1	R6/16	神戸市 神戸国際コミュニティセンター	Maksym Kryvtsov氏(ウクライナ詩人)追悼イベント	9名 (19名)
2	R6/8/26	淡路市 旧アソンプレホール	Awaji World Ballet 2周年特別バレエ公演鑑賞会	16名
3	R6/11/9	神戸市 六甲山	六甲山バスツアー	19名
4	R6/12/20	神戸市 たかとりコミュニティセンター	クリスマスイベント	7名
5	R7/1/18	加古川市 志方公民館	ウクライナ料理教室	1名 (20名)
6	R7/3/20	播磨地域	はりま地域バスツアー	30名
7	R7/3/22	神戸市 ふたば学舎	日本料理教室	12名
				計52名(39)

(3) ライフプランセミナー

避難民の自立に必要な情報（経済面、生活面、就学、医療制度等）に関するセミナー等を実施。

(令和6年度)

	実施日	実施場所	内容	避難民参加者数
1	R6/5/15~6/19	オンライン	生活状況のヒアリング	11名
2	R6/10/5	神戸市 KICC	日本で収入を得る方法を学ぼう！	9名
3	R6/11/15	大阪府 大阪外国人雇用サービスセンター	一緒に仕事を探しに行きましょう！	2名
4	R6/12/20	神戸市 たかとりコミュニティセンター	クリスマスイベントとあわせて相談等受付	7名
5	R7/3/22	神戸市 ふたば学舎	日本料理教室とあわせて相談等受付	12名
				計41名

ひょうごウクライナ支援プロジェクト

6 JICA関西センター宿泊施設の無償提供

締結日 令和4年7月14日～

※JICAが同内容の覚書を締結するのは兵庫県が初めて

7 日本語教育等

(1) 文部科学省の補助を活用し、(公財)兵庫県国際交流協会が避難民対象の日本語講座や支援者向けの研修会をオンラインで実施。

対象者	内容	実施時期	避難民受講実績
ウクライナ避難民	・地域の方との交流に必要な入門期の日本語を学ぶ	R4.8.22～R5.8.28	3講座11人
日本語学習支援者	・県内の受け入れ状況、支援体制 ・心理的なケアや支援に際しての留意点 ・日本語教育の実践例等	R4年 3回開催 ①6/16(木) ②7/13(水) ③1/12(木)	①55人 ②42人 ③28人
外国人県民	やさしい日本語で地域の方との交流ができるよう入門期の日本語を学ぶ	R6.5.20～7/22	1講座2人

(2) 公共職業能力開発施設が日本語教育を含む職業訓練を実施。

実施機関	内容	実施時期	避難民受講実績
県立神戸高等技術 専門学院 (神戸YWCAに委託)	・日本で働くために必要な日本語、パソコンスキル、ビジネスマナーなどを身につける ・月10万円の職業訓練受講給付金が支給される	R4. 9.16～12.15	4人
		R5. 9.15～12.14	1人
		R6. 9.13～12.12	2人

ひょうごウクライナ支援プロジェクト

8 こころのケア

県こころのケアセンターが、市町担当者等へオンデマンドで相談・助言に当たるほか、既存研修を活用し避難民を支援する専門職へオンラインで研修を実施。

研修名	開催日	受講実績
「被災者や被害者をささえるために ーサイコロジカル・ファーストエイド(PFA)を学ぶー」	R4.8.16(火)~17(水)	R4 県・4市・1団体
	R5.8.23(水)~24(木)	
	R6.6.13(木)	
「被害者や被災者の中長期の回復を支えるこころのケア ーサイコロジカル・リカバリー・スキル(SPR)ー」	R4.8.30(火)~31(水)	R5 県・2市
	R5.9.6(水)~7(木)	
	R6.9.4(水)~5(木)	R6 県・1市

9 ひょうごウクライナ避難民生活支援金

(実施主体：(公財)兵庫県国際交流協会)

支援内容		実績(R7.3.31時点)
生活準備のための一時滞在支援	最大200千円/世帯	1,220千円/8世帯
生活開始のための一時金支給	500千円/世帯	16,000千円/32世帯
生活費	最大1,440千円/世帯	15,600千円/33世帯
合計	最大2,140千円/世帯	32,820千円/34世帯

※生活支援金は、令和7年3月末をもって新規の受付を終了

ひょうごウクライナ支援プロジェクト

10 ひょうごウクライナ避難民支援 公民連携プラットフォーム

登録状況 **62法人・団体** (R7.3.31時点) (実施主体:(公財)兵庫県国際交流協会)

支援実績

AI翻訳機、生活用品、食料品、家電製品、住居、電子マネー機能付きカード(10万円チャージ分/世帯)、QUOカード(5千円/人)、就業機会の提供、イベント(コンサート等)への招待 等

※令和7年3月末をもってサイトの運営を終了

11 情報共有・連携協力体制等

(1) ウクライナ避難民支援等庁内プロジェクトチーム

令和4年4月以降、11回実施。

主な議題は、入国時の課題、支援の流れ、就労、日本語教育、心のケア、長期的課題 等

(2) ウクライナ避難民等支援連絡会議

令和4年3月以降、13回実施。

主な議題は、入国時の課題、支援の流れ、県の支援施策および実施状況、国等の情報提供、避難民受入市町の状況と課題 等

12 令和7年度の取組み

県内に避難されているウクライナ避難民の方々への日常生活支援や自立移行支援事業等を継続して取り組む。また、阪神・淡路大震災からの復興過程で掲げた「創造的復興」の理念を活かしたウクライナ支援にも取り組む。